

青商ビジネスチャレンジ in 台湾事業

令和五年十二月十四日から十八日の五日間、青森を出発し、台湾の地で研修を行いました。現地の高校生との交流、現地一般市民を対象としたテストマーケティング等、多くの実りを得られた研修だったと思います。海外研修という貴重な機会をいただきましたことで、多くの視点から物事を考えることができます。今後の生活にぜひ活かしてほしいです。



青森県高等学校商業教育研究会
研究誌編纂委員会 発行

編集 千葉学園高等学校

三沢商業高等学校
八戸商業高等学校

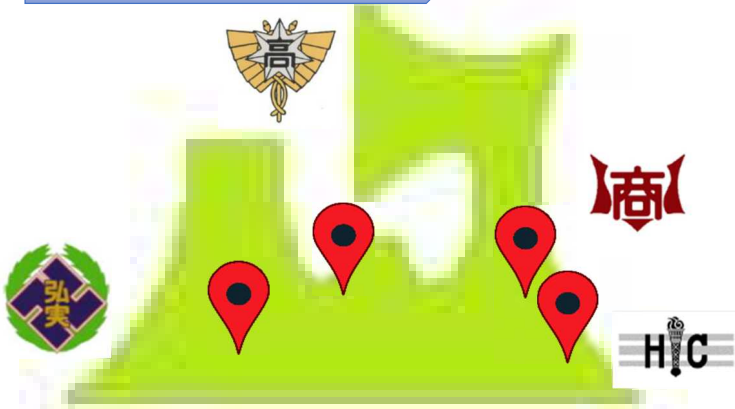
鈴木 眞
山田 菜
山田 規

青森商業高校「青森と台湾の高校生による協働学習推進プログラム」

台北市立士林高級商業職業学校と令和3年度から交流しているが、今年度初めて派遣交流及び受入交流を実施することができた。「観光ビジネス」に関する学習や青森県の文化等を通して、青森県の魅力と異文化理解、主体性とチャレンジ精神、コミュニケーション能力の向上を目指すことを目的に協働学習を実施した。



各校の取り組み



三沢商業高校「SAH・Haul-A プロジェクト」

平成27年からSAH指定校に認定され、Haul-Aプロジェクトにも参加をしています。3級は4年連続取得率100%を達成することができました。現在は簿記部に限らず、自身の将来の夢に向け、日商簿記検定1級に挑戦したいという生徒が2年生4名、3年生5名参加をしています。1月9日、11月検定の結果が発表され、本プロジェクトに参加している生徒（新館 倅幸和さん・3年生珠算部）が日商簿記検定1級に合格しました。昨年度も3年生1名が在学中に6年ぶりの取得をしており、2年連続合格者が出たことは本校として大変誇らしいことです。さらに、連携している大学に進学した生徒が在学中に公認会計士試験に3名が合格しており、今後も多くの生徒がこのプロジェクトに参加し、三沢商業高校で夢を叶えるための一歩を踏み出すことを期待しています。



弘前実業高校「外部人材を活用した取り組み」

令和5年11月28日に本校情報処理科1年生を対象に地元企業の方をお招きし、特別授業を行いました。お招きしたのは、鶴田町にあるOriginal Design OG-CHANCE代表の太田絵里子さんです。情報デザインの影響や効果について、実務に即した内容の講義を受けることで、より実践的な学びができました。また、デザインのお話だけではなく、職業観や社会人に求められる力、普段の業務内容についてもお話いただきました。



八戸商業高校「2学年課題研究講座」

令和5年11月29日に本校2年生商業科課題研究において、一般社団法人わのまちの方から取組方法等のご助言をいただきました。代表の木村優哉さんをはじめ、6名の講師の方々から様々な事例を紹介いただき、今後の活動方針についてもアドバイスいただきました。



第61回東北六県高等学校 ワープロ競技大会 (10/28in 福島)

団体

第1位

三沢商業高校

個人

第2位

根岸ななか

(三沢商業高校)

第4位

山上いち花

(三沢商業高校)

第5位

瀧澤悠仁

(三沢商業高校)

正確賞

瀧澤悠仁

(三沢商業高校)



三沢商業高等学校

二年 瀧澤 悠仁

私は東北大会に初めて出場しました。一、二年生だけで臨む大会だったこともあり、とても緊張しました。昨年の大会で逃してしまっただけを悔い、大会に挑みました。

大会当日は、部員全員が力を出しきり個人では二、四、五位に入賞と正確賞を取り、団体優勝をすることができました。私は個人五位と正確賞を受賞しましたが、上位の選手と比べ、打数が少なく、緊張していつもの実力を出せませんでした。そのため、普段の練習でも本番と同じような気持ちで練習しなければならぬと感じました。他の部員も反省点があったと思うので、私だけではなく、部全体で改善していきたいと思っています。そして八月の全国大会に出場した時には全力を出せるようにがんばってまいります。



八戸商業高等学校

二年 横羽 安優花

今回の東北大会は福島県立郡山商業高等学校で行われました。東北六県から二十七校、百七十九名の参加でした。本校の目標は、場所が変わっても正確に打ち、自己新記録更新をすることでした。自分自身も試合が始まり最初の方は緊張して、いつもの練習のように打っていませんでしたが、少し時間が経つと落ち着いて打つことができるようになりました。他の部員もエラーを抑えることはできましたが、正確賞をとることはできませんでした。結果は六位でした。上位入賞はできませんでしたが、今回の反省点を意識して次の大会では上位入賞を狙いたいと思います。大会で力を出すためには、練習を積み重ねることが大切なので、普段の練習から大会のような意識を持ち、練習方法の改善をしながら、次の大会に向けて皆で頑張りたいです。

青森商業高等学校

二年 佐藤 亜美

東北大会に出場して感じたことは、誤字脱字が目立ったことでした。新人大会では、夏休み中の練習や合同練習会の経験もあり、場の雰囲気を持っていかれることもなく、正確に打つことが出来ました。

しかし、今回の大会は満足したものではなく、結果としてチーム全体の成績を下げてしまいました。この大会を通して、集中力と正確性、慣れない環境で力を発揮するということが自分の課題であると実感しました。

今後は、緊張感ある練習を心がけて大会に臨みたいと思います。そして、来年度の全国大会には、個人&団体で全国に出場することを目標に掲げ、チーム全体で取り組んでまいります。



第50回東北六県高等学校 ビジネス計算競技大会 (11/4in 山形)

【珠算】団体

第2位

三沢商業高校

【珠算】個人

第3位

野崎ひうり

(三沢商業高校)

【電卓】団体

第2位

八戸商業高校

第3位

三沢商業高校

【電卓】個人

第2位

杉山遥華

(三沢商業高校)

第3位

上沢春華

(八戸商業高校)



八戸商業高等学校

一年 川畑 潤弥

東北大会の競技会場は思っていたよりも広く、そこには緊張とプレッシャーが入り混じった空気が張り詰め、自分に重くのしかかってきました。会場への挨拶を終え自分の席に着いた瞬間、これから各県の予選を勝ち抜いてきた強者たちと点数を競い合うのかという緊張感とともに、たくさんの方のライバルたちが集まる中で、どれだけ実力を出せるのかという自分への期待の気持ちが湧いてきました。

普通計算六分、応用計算十五分の競技は指が震えたもの予選よりは緊張せず自分の力を最大限発揮することができたように思います。

結果は、団体の部で第二位という成績を収めることができました。結果発表で「青森県立八戸商業高等学校」と学校名を呼ばれたときはあまりの驚きで何が何だかわかりませんでした。

今回、団体メンバーとして東北大会に出場しましたが、自分の点数は先輩たちに比べるとまだまだ低いものでした。今後は、先輩たちを超える点数を取るためにさらに努力を重ね、来年度の東北大会では今年以上の成績を残せるように他の部員とともに頑張っていきたいと思います。



三沢商業高等学校

二年 八木 理緒

今回の東北大会の結果は珠算・電卓ともに悔しい結果となりました。私たちは、珠算・電卓ともに団体優勝を目指していました。このような結果になったのは自分たちの弱点を克服しきれなかったことだと考えています。ミーティングをした際、多くの部員が「気持ちの強さが足りなかった」というような反省を挙げました。大会独特の緊張感の中で、どれだけ自分の持っている力を発揮できるのかは、気持ちの強さに直結していると実感しました。気持ちを強くするために、普段からの練習も緊張感を持って取り組みたいと思います。来年は、珠算・電卓ともに団体優勝を目指して頑張っていきたいです。



木造高等学校

二年 三上 啓仁

今回私が東北大会に出場してみて感じたことは、緊張感が凄まじいということです。予選大会の時とは比較にならないほどでした。また選手達のレベルも高いのでより一層緊張感がありました。しかし、競技ではいつも通りの実力は出すことができました。練習してきたことは出せましたが、入賞したりはできませんでした。そこで、もっと練習していかなくてはいいないと思います。私は今回が最後の東北大会であったため少し悔しい結果となってしまいました。次に向けてまた日々の練習を怠らないようにしていきたいです。最後に、送迎してくれる親であったりご指導してくださっている顧問やコーチへの感謝の気持ちを忘れずに精進していきます。

七戸高等学校

二年 小笠原 楓真

私は十一月四日に山形市立商業高等学校で行われた第五十回東北六県高等学校ビジネス計算競技大会に、電卓個人の部で出場しました。東北地区の強豪校が集う大会ということもあり、会場内は県大会とは違った雰囲気でもありました。しかし競技が開始すると普段どおりに集中することができ、満足のいく点数を取ることができました。東北大会出場という貴重な経験をさせていただけたことは、自分にとって大きな財産となりました。

今後は来年度六月に行われる大会で全国大会に出場することを目標に、日々の練習に取り組んでいきます。部員が現在四名と少数ですが、全員が協力して実力をつけることができるよう、頑張りたいです。

青森商業高等学校

一年 後藤 愛理

私は、十一月四日、山形市立商業高等学校で行われた東北大会に珠算の部に個人で出場しました。先輩が引退し、少人数での部活動の中で日々の練習に取り組んできました。

東北大会の前日は、山形市立商業高等学校の体育館で練習をしました。同じ高校から東北大会に出場した人が他にいなかったため、緊張と不安でいっぱいになって、なかなか練習に集中できませんでした。しかし、その日の夜友人からの応援の連絡で勇気をもらいました。

東北大会では良い結果を出したとは言えませんが、できることをやった結果だと感じています。練習不足を感じた点も多々あったので、来年は今年を上回る結果を出したいです。



令和5年度 各種大会結果報告（後半）



第55回青森県高等学校ワープロ新人競技大会

兼 第61回東北六県高等学校ワープロ競技大会県予選会 R5.9.9：八戸商業高等学校

《ワープロの部》

◎団体

- 第1位** 三沢商業高等学校 4,684点
第2位 青森商業高等学校 3,394点
第3位 八戸商業高等学校 3,053点

三沢商業



◎正確賞

三沢商業高等学校 瀧澤 悠仁 1,394 打数



◎個人

- 第1位 三沢商業高等学校 根岸 ななか 1,662 打数
 第2位 三沢商業高等学校 山上 いち花 1,628 打数
 第3位 三沢商業高等学校 瀧澤 悠仁 1,394 打数
 第4位 青森商業高等学校 佐藤 亜美 1,237 打数
 第5位 八戸商業高等学校 西村 美宇 1,202 打数
 第6位 青森商業高等学校 長谷川 惺奈 1,110 打数

◎1年生の部・個人

- 第1位 八戸商業高等学校 殿村 漣 934 打数
 第2位 三沢商業高等学校 稲田 悠花 823 打数
 第3位 八戸商業高等学校 大道 悠桜 819 打数
 第4位 青森商業高等学校 辻村 希星 663 打数
 第5位 八戸商業高等学校 川崎 琴葉 654 打数
 第6位 青森商業高等学校 張 摩紗 菜 628 打数

第55回青森県高等学校ビジネス計算新人競技大会

兼 第50回東北六県高等学校ビジネス計算競技大会県予選会 R5.9.16：弘前実業高等学校

《珠算競技の部》

◎団体

- 第1位** 三沢商業高等学校 1,130点

◎個人

- 第1位 三沢商業高等学校 野崎 ひらり 390点
 第2位 三沢商業高等学校 太田 若那 370点
 第3位 三沢商業高等学校 下田 稜馬 370点

◎応用計算競技

- 第1位 三沢商業高等学校 成田 優里
 第2位 三沢商業高等学校 野崎 ひらり
 第3位 三沢商業高等学校 太田 若那



◎読上暗算競技

- 第1位 三沢商業高等学校 下田 稜馬
 第2位 木造高等学校 吉田 学叶
 第3位 三沢商業高等学校 太田 若那

◎読上算競技

- 第1位 三沢商業高等学校 下田 稜馬
 第2位 三沢商業高等学校 鎌本 咲紅
 第3位 三沢商業高等学校 野崎 ひらり

《電卓競技の部》

◎団体

- 第1位** 三沢商業高等学校 1,470点
第2位 八戸商業高等学校 1,310点
第3位 七戸高等学校 660点

八戸商業



◎応用計算競技

- 第1位 三沢商業高等学校 八木 理緒
 第2位 八戸商業高等学校 上沢 春華
 第3位 三沢商業高等学校 杉山 遥華
 第4位 三沢商業高等学校 金澤 ゆりあ
 第5位 八戸商業高等学校 高橋 ひより
 第6位 三沢商業高等学校 沼田 琉杏



◎個人

- 第1位 三沢商業高等学校 沼田 琉杏 540点
 第2位 八戸商業高等学校 上沢 春華 510点
 第3位 三沢商業高等学校 大澤 千夢来 480点
 第4位 三沢商業高等学校 金澤 ゆりあ 450点
 第5位 三沢商業高等学校 八木 理緒 440点
 第6位 三沢商業高等学校 笹倉 育美 430点

◎読上算競技

- 第1位 八戸商業高等学校 上沢 春華
 第2位 三沢商業高等学校 沼田 琉杏
 第3位 三沢商業高等学校 金澤 ゆりあ
 " 三戸高等学校 工藤 洗花

第28回青森県高等学校簿記競技大会 R5.10.28：青森商業高等学校

《応用部門》

◎団体

- 第1位** 三沢商業高等学校 488点
第2位 弘前実業高等学校 435点

三沢商業



《基礎部門》

◎団体

- 第1位** 三沢商業高等学校 269点
第2位 八戸商業高等学校 264点
第3位 弘前実業高等学校 243点



◎個人

- 第1位 三沢商業高等学校 和田 愛結菜 180点
 第2位 弘前実業高等学校 木村 聡 157点
 第3位 三沢商業高等学校 吉田 優月 154点
 第4位 三沢商業高等学校 蛭名 航美 154点
 第5位 八戸商業高等学校 小橋 温 150点
 第6位 弘前実業高等学校 山田 優 149点

◎個人

- 第1位 八戸商業高等学校 石川 友菜 98点
 第2位 三沢商業高等学校 寺井 瑠貴 92点
 第3位 三沢商業高等学校 佐々木 珠緒 92点
 第4位 弘前実業高等学校 中林 瑠花 92点
 第5位 八戸商業高等学校 竹澤 依真 87点
 第6位 三沢商業高等学校 山崎 愛乃 85点